

会 議 録

件 名	平成29年度第1回かほく市学校給食センター運営委員会		
日 時	平成29年11月20日(月) 午後2時00分～午後3時10分	場 所	かほく市役所 3階 302会議室
[内 容]			
◇出席者： 委員13名中9名出席			
◇委員長挨拶			
・給食の無償化			
・子ども食堂について			
・神奈川県 <small>の</small> 給食の食べ残し			
・給食は生きる力を育むことであり、給食全般について意見を求める。			
・学校においても給食は大切な時間であり広い意味での教育			
◇協議・報告内容			
1) 副委員長の指名 谷内委員(河北台中学校校長)			
2) 平成29年度学校給食センターの運営について			
「給食ができるまで」のDVD放映			
3) 年間献立について			
【質疑】			
・平成30年度の給食費について、今年度と同額を提示した。			
小学校 270円/食、4,800円/月			
中学校 315円/食、5,600円/月			
・主な質問			
① 28年度は赤字であるが、その歳入の補填方法は			
(答) 会計の中で支出しているため、収入との差額は税金でまかなっている。			
② 米とパンでは価格はどちらが高いか			
(答) かほく市は、炊飯を委託しているため加工賃がかかる。			
その加工賃が高くパンより少し高くなる。			
③ アレルギー対応について個包装とはどのようなものか			
(答) デザートなどの個包装のものは交換したりしているが、調理したものについては、献立により保護者、個人で除去・弁当等で対応してもらっている。			

④ 滞納者はいますか。どのようにしていますか。

(答) 滞納者はいます。滞納者へは収めてもらえるようお願いしている。

⑤ 残食率は。

(答) 学校によっては、盛りきることとしている。

しかし、繊細な子もいることから気をつけながら行なっているが、中学校は1%とほぼゼロに近い状態ですが、小学校は、献立により7~8%の時もあるが、カレーライスの日は0%となっている。

⑥ かほっくりパンは人気があるとのことだが、何回支給か。

(答) かほっくりパンは価格が高く、またかほっくりのペーストがある時期にのみ支給するので、2・3学期に1回ずつとなる。

⑦ 小・中学校で米の回数を変えて、中学校を週4回とすることはできるか

(答) 給食センターとしては、対応は可能であるが、関係機関との協議が必要である。

4) 石川中央保健福祉センターより情報提供

① 保健所では、栄養指導を行っている。

② 14日加賀市でインフルエンザによる集団風邪が発生。昨年は県内486校中160校で集団風邪が発生している。

③ 風邪の予防のため、次のことを推奨。

ワクチンの接種、咳エチケット、手洗い、きれいなハンカチ、うがい

5) その他

・給食で提供しているサンプルとして「かほっくりタルト」「みかんムース」を委員に配布した。また、給食の食育の取り組みとして、学校で掲示したものや新聞に掲載されたものを会議室に掲示した。

6) 副委員長挨拶

・教職員で構成する健康教育推進部会のメンバー23名で給食センターの視察を行った際、調理員の給食に取り組む姿勢に感嘆し、教職員の給食に対する認識を改める機会となった。